



まちづくり通信

やまだ

<http://machikyout.jp/yamada/>

山田学区(8月31日現在)

人口	7,997人
男性	3,954人
女性	4,043人
世帯	3,097世帯

発行者

山田学区まちづくり協議会
山田市民センター内

草津市南山田町678

Tel・Fax (562)0044

むかしの山田

10月15日、草津市が発足して60年になります。

今月は、移り行く山田の姿にスポットをあてて見ました。

ご存知ですか？大津と山田間に、昭和43年まで汽船の航行があり、人々の足として暮らしに役立っていました。

また、今では湖岸一帯の農地が整備されていますが、当時は船を使って農機具や農作物を運ぶところもあり、山田全体のどかな田園風景が広がっていました。



山田港



山田漁港



昭和40年代なかばのJR琵琶湖線複線化などを期に、住宅開発や大型商業施設の立地などによって大きく様変わりし、当時の山田を思い起こす風景が徐々に失われてきました。私たちの暮らしを見ても、スマートフォンの普及に代表されるように情報化が急速に進



山田小学校

む中で、自動車での移動が当たり前の便利な生活を送っています。一方では、「無縁社会」という言葉に象徴されるように、高齢化や核家族化なども相まって、地域や社会において人々との絆が薄れ大きな社会問題にもなっています。

市制60周年を期に、この間に私たちが、暮らしの中に豊かさを追い求めるために、失ったものは何かについて、一人ひとりが立ち止まって考えてみることも必要ではないでしょうか。

農作業風景



敬老会を開催

9月15日(月)

敬老の日(9月15日)は、多年にわたり社会につくしてこられた老人を敬愛し、長寿をお祝する国民の祝日です。

当日は、橋川渉草津市長、清水和廣草津市社会福祉協議会長や山田学区選出の市議員などの来賓をお迎えし、なごやかな中にも厳粛なお祝いの式典を開催しました。

式典の後は、昼食の弁当を食べながら、松原地域包括支援センターの話聞き、午後のアトラクションへと進めました。



山田幼稚園の皆さんが、「げんこつ山のためきさん」を歌いながら、出席者とじゃんけんをしたり、小学校の皆さんの力強いダンス「山小エイサー2014」を踊っていただいて、かわいいた孫たちに目をほそめていました。

また、檜扇会の舞踊に、うつりと見入ったり、民生委員児童委員協議会のハンドベルをバツクに皆で合唱したりして楽しいひと時を過ごしていました。

なお、敬老会を開催するにあたりまして、学区内の各町内会長はじめ、各種団体の皆様に多大のご協力をいただき、ありがとうございました。

地域支え合い 運送支援事業

8月30日(土)

地域支え合い運送支援事業を推進するため、草津市社会福祉協議会から、山田学区社会福祉協議会に、新しい車の貸与を受けました。

地域支え合い運送支援は、今年から始まる事業で、高齢者・障害者など、社会とのつながりが薄くなりつつある人や、日常



生活の支援が必要な人に対して、閉じこもり予防や介護予防、地域でのふれあいの場への参加促進などを支援し、ボランティアが送迎を行います。利用者には、送迎にかかるガソリン代と通行料、駐車料金を負担頂くこととなっています。

ただ、タクシーのように「いつでも、電話一本で直ちに」とはいきません。あくまでボランティアによる、地域福祉の活動のひとつです。

今後、利用者のご負担など、細かい約束事を検討し、決まりましたら、皆様にお知らせし、実施していきます。

“平和を考えよう” 平和祈念事業を実施

8月30日(土)

ひといきいき部会の取り組みとして、第2回目の平和祈念事業を開催しました。

昨年に引き続き、県平和祈念館から語り部の田中慶希さんに、「滋賀県にみる昭和の戦争」と題して、当時の子どもたちの様子を中心にお話いただきました。

滋賀県から延べ9万人が戦場へ、しかし3万人以上が戦死されるなど悲惨な時代で、特に、学校では、食糧難の中で運動場が芋畑となり、4年生以上の子どもたちは麦刈りの勤労奉仕作業に駆り出されるなど、勉強もほとんど出来ない過酷な毎日であったとお聞きしました。

その後、「対馬丸 さようなら沖繩」を視聴しました。

沖繩からの疎開船「対馬丸」に乗船した多くの子どもたちが犠牲になった状況を目の当たりにし、このような悲惨な戦争を二度と繰り返してはならないと、あらためてその思いを強くしました。

最後に、健康推進員に作っていただいた「すいとん」を試食

し、参加された方にとっては、平和の尊さを考える貴重な一日になりました。

浜街道(旧草津川)の 整備 滋賀県の説明会

8月から草津市の草津川跡地整備事業が始まりましたが、滋賀県ではこの工事にあわせて浜街道の整備を計画されています。8月29日にまち協の役員や学校関係の代表者に参加いただき、説明会が開催されました。

現在の老朽化した橋の撤去を含めた浜街道の整備は、草津川跡地の利活用とともに将来の山田学区にとって重要な事項であり、今後協議会としても関係者の皆さんと連携し、滋賀県と協議を進めていきます。



山田ふれあいまつり

11月2日(日) 10:00~15:00

会場: 山田小学校

- * オープニング
- * 作品展示コーナー
- * ステージ発表
- * 餅つき
- * フリーマーケット
- * 子ども体験
- * 子どもコーナー
- * 地産地消啓発コーナー
- * お楽しみ抽選会
- * 模擬店

- ・ かやくご飯
- ・ 焼きそば
- ・ フランクフルト
- ・ ぼん菓子
- ・ 綿菓子
- ・ 大学いも
- ・ フライドポテト
- ・ うどん
- ・ みたらし団子
- ・ たこ焼き
- ・ ジュース
- ・ ぜんざい
- ・ コーヒー

他

○ステージ発表の一般参加団体(2組)を募集します。

10月17日まで受付、2組を受け付け次第締め切ります。

ダンス・歌・手品・楽器演奏などで、ふれあいまつりステージで発表できるもの。出演時間は10分程度になります。

申し込み先 山田市民センター (562-0044)

○模擬店では、前売り券を町内会を通して販売しています。

	前売り価格	当日価格
かやくご飯	200円	210円
うどん	230円	250円
フランクフルト	130円	150円
焼きそば	180円	200円
みたらし団子	140円	150円

前売り券は当日販売より少し値引き価格になっています。購入希望の方は、町内会長にお尋ねください。

「山田ふれあいまつり」の詳細は、後日お知らせします。



全校での黙祷後、学校長、地域の方々、学級児童代表による献花を行いました。

その後、当時小学三年生で被害にあわれた南山田町にお住まいの堀井正清さんから、お話を聞きました。

室戸台風殉難から八十年
慰霊式開催

9月17日(水)

山田小学校において、室戸台風殉難慰霊式を行いました。昭和9年9月21日、室戸台風により山田小学校校舎が崩壊し、児童、教員の尊い命が奪われ、多くの重傷者も出ました。犠牲者の霊を慰め、防災に対する認識を新たにする意義深い行事です。

9月17日(水)

室戸台風殉難から八十年
慰霊式開催

「どんなに科学が発達しても、自然を壊すような科学は科学ではない。自然を傷めることなく大切に、自然とともに暮らしてほしい。明日はどうなるかわからない、今日一日を大切に、充実した日を生きていってほしい。」と次代を担う子どもたちへお話されました。子どもたちは真剣に話を聞いていました。

この日を機会に、命の大切さやいざという時の避難の仕方や集合場所などをご家族の話題にしていただければと思います。

当日、たくさんの花を持ってきていただき、ご協力ありがとうございました。



こよみ

☆山田幼稚園運動会
10月4日(土)

☆すぎのこ保育園運動会
10月4日(土)
山田小学校運動場

★食育講座
10月7日(火)9:30～

☆区民体育祭
10月12日(日)
山田小学校運動場

★高齢者講座 (パソコン講座)
10月31日(金)

☆山田ふれあいまつり
11月2日(日)10:00～
山田小学校

★環境講座
11月7日(金)19:30～

☆山田小学校わくわく音楽会
11月8日(土)

☆総合防災訓練
11月16日(日)
山田小学校

☆学区同推協 館外研修
11月26日(水)
三重県人権センター

★印の会場は山田市民センター
(公民館)です

区民体育祭

力を合わせてヨーイ・ドン

10月12日(日)

午前9時 開会式

・町別対抗競技

玉入れ 綱引き

400mリレー

大玉リレー

ケツ圧リレー

・自由参加種目

ウォンテッド(借り物競走)

パン食い障害物競走

防災満水リレー

交通安全競走

仮装レース 江州音頭

そのほか、小学生の徒競走、

幼児レース、災害救援ゲームな

どが行われます。

多数ご参加ください。

雨天の場合は、翌日に開催。

山田学区体育振興会

高齢者講座

やまだいっぶくサロン

パソコン講座受講生募集

年末に向けて、パソコンで年

賀状づくりに挑戦しませんか。

市内在住の60歳以上の方が

対象です。

・日時 10月31日(金)

11月14日(金)

11月28日(金)

全3回

午後1時30分～

・場所 山田市民センター

・受講料 900円

・定員 パソコン無 10人

パソコン持参10人

申し込み多数は抽選

・締切 10月15日(水)

・問合せ先 山田市民センター

(562) 0044

「町別懇談会」

に向けて

第3講座 8月21日(木)

第4講座 9月17日(水)

各町で開催される町内学習

懇談会を控え、各町内の同和教

育推進委員などを対象に、第3

講座・第4講座を開催しました。

第3講座は、市同和教育啓発

講師団の上寺和親さんから、

「人権・同和問題学び

の視座」あなたはどうか

生きるのですか」と

題してお話いただきました。

自分自身の生き方を

振り返って大切なこと

は何か？また、推進員

に求められている役割

について学習しました。

第4講座では、懇談

会に向けて、最終の打ち合わせ

会に向けて、最終の打ち合わせ

を行いました

あらゆる差別問題の解決と

人権が尊重される住みよい地

域社会の実現に向けて、各町内

会で開催される懇談会に、多く

の皆さんの参加をお願いしま

す。

山田学区

同和教育推進協議会

環境講座

「私たちの暮らしと

地球温暖化」

・日時 11月7日(金)

午後7時30分～

・講師

県地球温暖化防止活動

推進員 山本 悦子さん

・場所 山田市民センター

実りの秋

9月、山田一帯で黄金色に染まった稲穂が垂れ、秋本番をむかえ、農家の人たちが稲刈りをするコンバインの音に、ふるさとの実りと収穫の季節を感じます。

山田は、古くからの穀物地帯であり、農村文化が育まれてきました。米づくりは八十八の手間をかけ、大切に育てられているように、私たちの山田も、地域みんなが協力しながら育て、実り多いものにしていきたいと思ひます。

